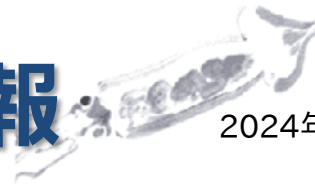


石川県漁海況情報



542号
2024年8月1日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

日本海スルメイカ長期予報（予報期間:8月～12月）

- 日本海全体の来遊量は前年および過去5年平均を下回る見込みです。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:6月12日～18日）

- 能登半島沖から日本海中央部のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均を下回りました。

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間:5月1日～7月20日）

- 今年の水揚量は前年および過去5年平均を下回りました。

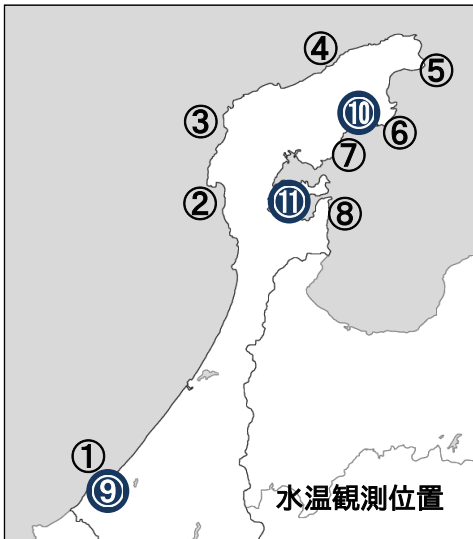
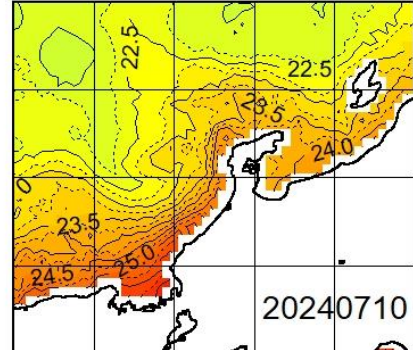
石川県周辺海域の水温（期間:7月6日～7月10日）

■ **沿岸の海面水温** 7月10日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は23～24℃台で、過去5年平均との差は-1.0～±0.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は23.5～24.9℃で、前年同時期との差は±0.0～+0.8、過去5年平均との差は+0.6～+1.4℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は23.4～26.0℃で、前年同時期との差は-1.8～+1.6℃、過去5年平均との差は-1.9～+1.6℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

単位(℃)

観測位置	日間平均 7/6～7/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	24.9	データなし	+1.4
②富来沿岸	24.8	+0.8	+1.0
③門前沿岸	24.4	+0.5	+1.2
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	23.8	+0.6	+0.8
⑥小浦沿岸	23.5	+0.0	+0.6
⑦鶴川沿岸	23.5	-0.0	+0.6
⑧岸端沿岸	23.7	+0.2	+0.6

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

単位(℃)

観測位置	日間平均 7/6～7/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	26.0	+1.6	+1.6
⑩宇出津港	23.4	+0.1	-0.0
⑪石崎港	23.6	-1.8	-1.9

日本海スルメイカ長期予報（予報期間:8月～12月）

■ 水産研究・教育機構、並びに本県を含む北海道から鳥取県の7道県の調査船が6月中旬から7月上旬に日本海の48定点でイカ釣り一斉調査を行い、スルメイカの分布や魚体サイズ（外套長）を調べました。水産研究・教育機構が発表した来遊量の見込みの概要は以下のとおりです。

■ **来遊状況** 全調査点の釣機1台1時間当たりの漁獲尾数（CPUE）の平均値が来遊量の指標になります。今年の平均CPUEは0.38尾であり、前年（0.49尾）および過去5年平均（5.95尾）を下回り、過去最低となりました。したがって、今年の日本海 come 遊量は前年および過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ **分布状況と魚体サイズ** 調査海域の全域でCPUEは低く、スルメイカが高密度に分布する海域はありませんでした。全域で外套長18cm以下の個体が多く、19cm以上の個体は主に能登半島以西の海域で見られました。

■ **太平洋側の状況** 10月以降の日本海の漁況に影響する太平洋側のスルメイカの分布状況は前年並み～前年を下回る模様です。

■ **来遊量の見込み** 以上の結果から、8～12月の日本海全体の来遊量（漁獲量）は前年および過去5年平均を下回ると予想されます。海域別の予想は以下のとおりです。

道北・道央: 前年・過去5年平均を下回る。

道南・津軽: 前年・過去5年平均を下回る。

本州北部日本海: 前年・過去5年平均を下回る。

西部日本海: 前年・過去5年平均を下回る。

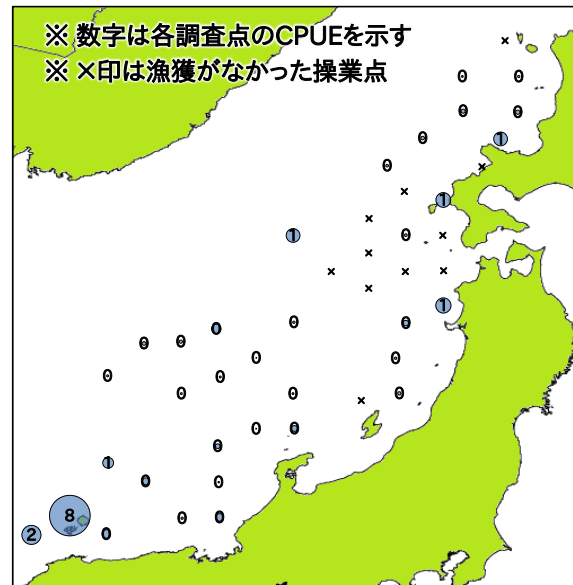
沖合域: 前年・過去5年平均を下回る。

本予報の詳細については下記URLの資料をご覧ください。

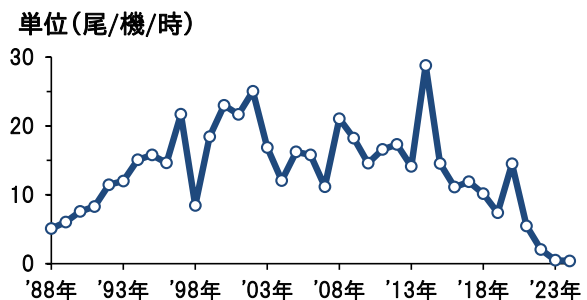
日本海スルメイカ長期漁況予報：https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2024/20240731_srm-n/

太平洋スルメイカ長期漁況予報：https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2024/20240731_srm-t/

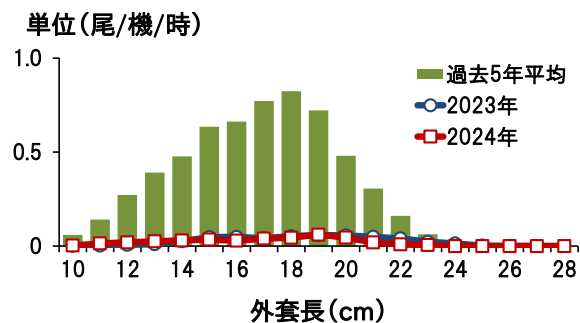
今年の漁場一斉調査時のCPUE分布



平均CPUEの経年変化



外套長別の平均CPUE



調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:6月12日～18日）

■ スルメイカの資源状況を調べるため、6月中旬～7月中旬に日本海側道県研究機関と水産研究・教育機構の調査船が共同でスルメイカ漁場一斉調査を行いました。

■ 石川県水産総合センターの調査船白山丸は6月12～18日に能登半島沖から日本海中央部の定点でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）は0.01～0.47尾でした。全調査点の平均CPUEは0.11尾であり、前年（0.43尾）および過去5年平均（1.31尾）を下回りました。このことから、調査時点の能登半島沖から日本海中央部のスルメイカ分布量は低水準であったと考えられます。本調査で漁獲したスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は15.5cmで、魚体は前年（19.0cm）および過去5年平均（16.5cm）よりも小さめでした。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
6月12日	37-59.8N, 136-20.1E	1	0.01	20cm	20.9℃	15.6℃
6月13日	38-39.8N, 135-00.2E	3	0.04	16～20cm	20.6℃	11.3℃
6月14日	38-59.9N, 133-41.4E	3	0.03	10～19cm	20.4℃	9.2℃
6月15日	39-36.8N, 134-20.3E	5	0.04	17～18cm(18cm)	20.7℃	11.9℃
6月16日	39-38.9N, 134-59.7E	8	0.14	9～18cm(18cm)	20.7℃	13.0℃
6月17日	39-53.4N, 135-37.5E	46	0.47	12～20cm(14cm)	19.4℃	3.8℃
6月18日	38-58.7N, 135-41.7E	4	0.03	14～17cm(14cm)	21.4℃	15.5℃

CPUE:釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体:漁獲尾数の多かったイカの外套長

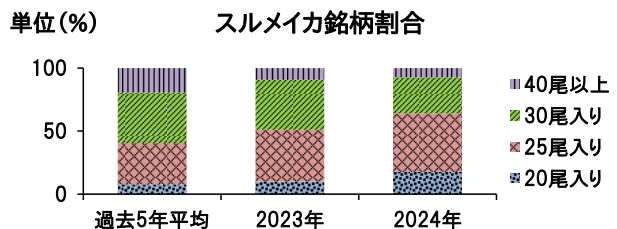
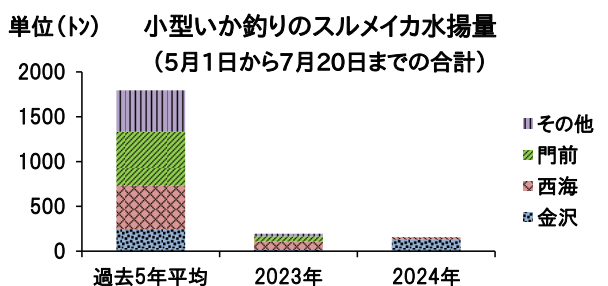
小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間:5月1日～7月20日）

■ 今年5月1日から7月20日の小型いか釣りによるスルメイカの水揚量は157トンであり、前年（196トン）および過去5年平均（1,795トン）を下回っています。

■ 銘柄（1箱当たりの入り尾数）別の箱数割合をみると、今年は20尾入りと25尾入りの割合が64%で、魚体サイズは前年および過去5年平均より大きめです。

■ 5月1日から7月20日の延べ入港隻数を集計したところ、今年の入港隻数は670隻で、前年（1,320隻）および過去5年平均（3,715隻）を下回っています。同時期の入港1隻当たりの水揚量は232kgで、前年（149kg）と同様に低調で、過去5年平均（422kg）を下回っており、県沿岸へのスルメイカの来遊量は前年と同様に少なく、過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ 能登半島地震で能登の漁港が大きな被害を受けており、県外小型いか釣り漁船の入港できる港が金沢港だけになったため、操業隻数が少なくなっています。



石川県主要港の水揚げ状況（期間:6月1日～30日）

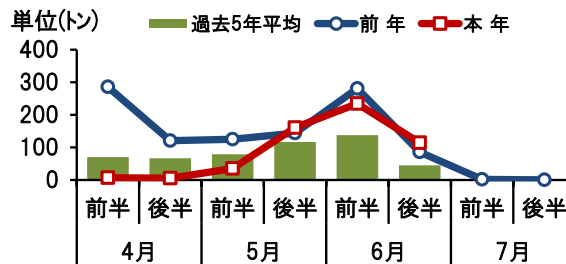
■ **定置網** サバ・フクラギ・コゾクラは前年を上回り、ブリは前年並みで、マアジは前年を下回りました。ブリは349トン水揚げされました。4月から6月の累計は508トンで、前年(1,043トン)を下回り、過去5年平均(515トン)並みとなっています。

■ **まき網** マイワシは前年を上回り、サバ・ウルメイワシは前年を下回りました。

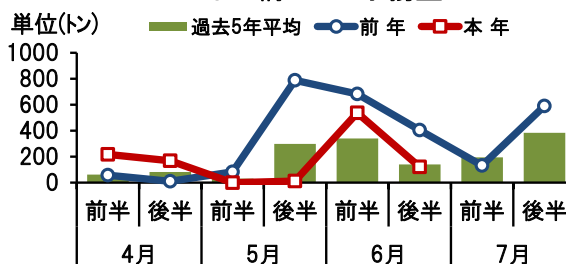
■ **底びき網・ごち網** ハタハタは前年を上回り、ニギス・アマエビ・スルメイカは前年を下回りました。

■ **刺網・釣・小型イカ釣・その他** スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニ・サザエ・フグ類は前年並み、マダコは前年を下回りました。

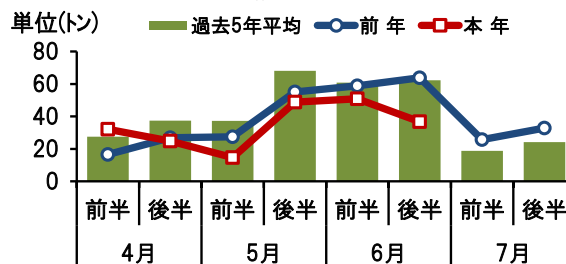
定置網のブリ水揚げ量



まき網のサバ水揚げ量



底びき網のアマエビ水揚げ量



■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	6月水揚量			1月-6月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	ぶり	348.7	367.3	182.1	1351.6	1346.4	773.0
	さば	275.6	146.7	250.1	1126.5	1267.8	908.0
	まあじ	161.4	303.9	254.6	296.6	614.7	511.4
	ふくらぎ・こそくら	129.8	87.0	161.1	791.8	352.6	457.3
	ふぐ類	42.6	28.7	31.7	162.1	229.4	189.3
	さわら・さごし	32.7	6.4	73.2	223.3	165.7	243.0
	がんど	23.7	101.7	45.2	60.0	291.9	214.6
	まだい	11.9	15.0	17.2	61.6	103.0	103.4
	くろまぐろ	11.0	2.2	5.6	12.4	13.2	11.3
	とびうお	10.1	29.9	66.3	12.6	33.2	75.7
	かたくちいわし	9.4	6.8	29.6	135.1	282.3	1231.8
	うるめいわし	7.7	2.9	15.9	56.2	125.6	109.6
	その他	69.7	104.0	247.6	10508.4	10018.0	10103.6
	合計	1134.5	1202.6	1380.2	14798.1	14843.9	14932.1
まき網	さば	657.8	1088.0	479.8	1353.8	2240.1	1479.3
	まいわし	375.8	263.1	1025.0	521.1	1110.7	1475.9
	うるめいわし	32.8	135.5	132.4	40.7	197.4	174.2
	その他	4.9	40.3	75.4	19.0	286.4	488.6
	合計	1071.3	1526.8	1712.7	1934.5	3834.6	3618.0
底びき網 ごち網	にぎす	100.7	158.9	113.9	411.2	517.0	467.6
	あまえび	87.7	122.5	123.1	291.4	407.5	440.4
	はたはた	44.4	7.2	49.9	102.4	35.2	178.6
	がすえび(トケザユビ他)	13.4	17.5	12.9	58.9	79.1	69.9
	するめいか	9.6	68.6	122.1	11.8	75.8	128.5
	あかがれい	7.1	20.5	22.1	355.3	431.6	389.5
	そうはち	7.0	11.8	12.8	45.6	89.0	76.6
	みずうお(ノケソケ)	7.0	10.9	7.6	28.8	39.5	37.5
	みずだこ	5.5	10.6	11.5	17.1	36.7	38.8
	ばいがい	3.4	4.6	3.6	26.6	30.7	26.5
	その他	27.8	123.1	145.1	297.4	826.8	916.6
	合計	313.6	556.3	624.7	1646.4	2569.0	2770.6
	刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	107.8	110.9	107.8	564.5	634.3
するめいか		84.7	66.1	482.3	94.6	88.9	678.2
さざえ		14.4	16.5	17.8	34.8	43.0	38.9
ふぐ類		7.5	8.9	10.9	34.9	241.3	128.6
まだこ		6.3	15.8	14.6	13.6	40.6	37.6
ばいがい		3.9	2.5	3.1	11.1	12.4	13.3
めっきだい(キガイ)		3.1	5.2	7.2	6.9	10.6	14.0
ふくらぎ・こそくら		1.9	1.2	2.5	4.6	5.2	67.2
あまだい		1.6	7.8	8.2	3.0	12.2	12.4
なめらばちめ(キジハ)		1.5	2.4	2.0	2.6	4.1	3.5
くろまぐろ		1.1	0.5	0.2	1.2	0.5	0.2
すずき		1.0	1.7	1.7	2.1	5.5	6.9
その他		15.3	115.5	120.6	166.7	706.3	826.5
合計		250.2	355.0	778.9	940.7	1805.0	2329.5
全漁業種類		総計	2769.6	3640.7	4496.4	19319.6	23052.5

※主要10港:橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年6月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値